

令和7年度第1回議会報告会開催報告

発行日：令和8年2月25日 発行：那須烏山市議会

令和7年度第1回議会報告会を9月27日(土)に烏山公民館、南那須公民館で開催しました。

当日は計42人にご参加いただき、各常任委員会の活動や那須烏山市議会議員のあるべき姿など、市民の方々と様々な意見交換を行いました。

当日ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

この記事では、議会報告会開催にあたって募集した事前質問への回答や、報告会当日の意見交換を要約、一部補足して掲載しています。



事前質問 ① 請願・陳情に関すること

Q.各定例議会では審査される請願・陳情に関し、審査の過程を具体的に公開すべきと考えます。

提案者に対し納得の行くよう、誰（又は何委員会）が、どのような過程を持って審査しているのか、更に不採択となった場合も必ず公開すべきと考えます。

請願・陳情は市民と市議会を直接つなぐ数少ない窓口であり、市議会の丁寧な対応を望みます。



A.現在、請願陳情の審査結果は市議会ホームページや議会だよりの中で結果のみ掲載しており、審査の過程や理由等は掲載していません。

本会議終了後に作成する会議録では、各常任委員会委員長の審査結果と経過の報告が述べられていますが、市民目線からすると、質問の趣旨も理解でき、今後は議会運営委員会において審査の経過の公開について検討していきます。



議会報告会の様子は市議会YouTubeからどなたでもご覧いただけます。

② 庁舎整備検討特別委員会に関すること

Q.議会日より第77号P11 庁舎整備検討特別委員会の原案に対する反対意見について「1回目の委員会での中央公園の方向付けに対し、新たに何の説明もなく2回目の調査委員会を作った」とあるが、2回目の調査委員会の候補地の中に中央公園が再度検討の対象となったことより、市民は十分2回目の調査委員会の結論に納得しております。よってこの意見は問題ないと思います。

パブリックコメントについては2回目の答申案が出た時点で、市民から多数のコメントが寄せられたものと伺っておりますが、当然の事ながら全市民からの意見集約にはなりません。又、市庁舎に関するタウンミーティングも那須烏山地区にて2回、南那須地区にて2回、合計4回実施され多くの市民が参加されましたが、市民からの意見は市庁舎の場所に限らず、市庁舎に対する多種多様な要望の場であったため、庁舎の位置に限った結論を出す場ではない事を承知しております。よってパブリックコメントの内容は2回目の答申案に対する市民からのコメントを参照してはいかがでしょうか？



A.市庁舎整備に関しては、各議員に様々な考え方があり、特別委員会の中で反対意見等が出たところです。ご指摘いただいた内容は全議員に送信し周知を図ったところです。



午前の部



午後の部

午前の部URL：<https://www.youtube.com/watch?v=8vluEX3ecAQ>

午後の部URL：<https://www.youtube.com/watch?v=xQBPrfyPLg4>

当日出席議員

午前の部



高木 洋一

福田 長弘

荒井 浩二

堀江 清一

青木 敏久

司会



矢板 清枝

滝口 貴史

田島 信二

中山 五男

副議長

議長

午後の部



堀江 清一

興野 一美

矢板 清枝

小堀 道和

相馬 正典

司会

副議長



渋井 由放

中山 五男

高田 悦男

平塚 英教

議長

午前：午前の部で出た質問

午後：午後の部で出た質問

第1部（報告会）での質問① 午前 烏山高等学校に公営塾の設置を求める陳情について

Q.公営塾は、高校だけではなく小学校、中学校にも必要だと考えています。理由は、学力の二極化が進んでいるためです。例えば、クラスの平均点は50点でも、中央値が20点台という状況が続いています。この状況は烏山高校にも及び、以前は入学できなかった学力の生徒が現在では入学している現状があります。陳情は取り下げられましたが、今後も公営塾の必要性について議論を続けてほしいです。

A.大学進学向けの塾が市内に少ない状況を踏まえ、公営塾設置の陳情がありましたが、陳情者が烏山高校と直接話し合ったところ、高校では現状校内学習で対応可能との見解が示されました。また、市内では小中学校向けの塾が新規開業されており、需要は満たされているため、公営塾設置が民業圧迫につながる懸念もあります。このため、公営塾を設置するかどうかはさらに検討が必要と感じています。

第1部（報告会）での質問② 午前 市民団体、まちづくり団体への補助金について

Q.那須烏山市は、那珂川町と比べて倍の割合で補助金を出しており、長年にわたる慣例があると思われる。議会は健全な財政支出の確保するため、注意深くチェックし、適正な補助金支出に努めていただきたいです。

A.いただいた意見を慎重に受け止め、議会としての役割を果たしてまいります。

第1部（報告会）での質問③ 午後 ひとり親家庭及び低所得世帯等の子どもにおける大学等受験料及び模擬試験受験料支援を求める陳情の審査について

Q.文教福祉常任委員会で審査された「ひとり親家庭及び低所得世帯等の子どもにおける大学等受験料及び模擬試験受験料支援の陳情について」は不採択となったが、納得していません。低所得世帯の子どもにも受験の機会を与えるよう、支援すべきだと思います。

A.常任委員会での審査では、大学受験の支援だけではなく、入学してからの奨学金制度の充実に重きをおいて不採択としました。陳情の趣旨を理解したうえで、授業料だけでなく受験料も含めて奨学金制度を充実させられないか、委員会の中で検討していきます。

第1部（報告会）での質問④ 午後 地域おこし協力隊募集に際してルールを定めることを求める陳情の審査について

Q.総務企画常任委員会で審査された「地域おこし協力隊募集に際してルールを定めることを求める陳情について」は不採択となったが、その理由に納得していません。1事業者のみに隊員を派遣するのは不公平だと感じます。

A.常任委員会で審査を進める中で、まちづくり課では受入事業者との打ち合わせを定期的に行い、地域おこし協力隊隊員の起業に向けて支援協力体制を構築しているとのことでした。また、受け入れ可能な事業者を公募し、隊員本人の意見も尊重したうえで事業者を決定していたことから不採択と判断しました。

第1部（報告会）での質問⑤ 午後 各委員会からの意見について

Q.各委員会から執行部に対して「努力されたい」「努められたい」といった意見がありますが、この後のフォローやチェックはどのように行っていますか。

A.例えば当初予算で意見したことについては、次の決算の審査でチェックし、さらに意見を添えています。しかし、議員が一般質問で政策的な質問をした後のフォローはないため、議会改革推進特別委員会の中でチェックする仕組みについて協議を進めていきたいと思っています。

午前：午前の部で出た質問

午後：午後の部で出た質問

第2部（討論会）での質問① 午前 市庁舎の建設場所について

Q.市庁舎整備は、南那須地区、烏山地区にこだわらず建設を進めてほしいと思っています。議員の皆さんは、庁舎の建設場所はそれぞれどこがよいと考えていますか？



<p>田島信二議員</p> <p>JR烏山駅前</p> 	<p>青木敏久前議員</p> <p>合意形成が十分でなく再検討が必要との考えから回答なし</p> 	<p>滝口貴史議員</p> <p>JR烏山駅前</p> 	<p>堀江清一議員</p> <p>現在の南那須庁舎</p> 	<p>矢板清枝副議長</p> <p>JR烏山駅前</p> 
<p>中山五男議長</p> <p>JR烏山駅前の調査研究結果を踏まえて判断</p> 	<p>高木洋一議員</p> <p>JR烏山駅前の調査研究結果を踏まえて判断</p> 	<p>荒井浩二議員</p> <p>JR烏山駅前の調査研究結果を踏まえて判断</p> 	<p>福田長弘議員</p> <p>JR烏山駅前</p> 	

※午前の部出席議員の回答のみ掲載しています。

第2部（討論会）での質問② 午前 那須烏山市の誇りに思うところについて

Q.那須烏山市は養護施設や障がい者施設、高齢者施設などが充実している「福祉のまち」であると思っています。議員の皆さんが、那須烏山市の誇りに思うところはどこですか？



<p>田島信二議員</p> <p>農村地帯の遥かなる田園風景、山あげ祭と龍門の滝</p> 	<p>青木敏久前議員</p> <p>歴史と文化に根ざした郷土愛</p> 	<p>滝口貴史議員</p> <p>歴史文化、自然</p> 	<p>堀江清一議員</p> <p>里山と川と田んぼのバランスが取れた、ほどよい田舎であるところ</p> 	<p>矢板清枝副議長</p> <p>那須烏山市民の皆さん</p> 
<p>中山五男議長</p> <p>山あげ祭、烏山城などの歴史文化、龍門の滝周辺の観光施設</p> 	<p>高木洋一議員</p> <p>山あげ祭をはじめとする歴史文化、JR烏山線</p> 	<p>荒井浩二議員</p> <p>八溝蕎麦やAランク和牛など美味しいものがあるところ</p> 	<p>福田長弘議員</p> <p>歴史、文化が多くあるところ</p> 	

※午前の部出席議員の回答のみ掲載しています。

第2部（討論会）での質問③

午前

午後

議員倫理特別委員会での審議内容について

(Q1~Q3)

Q1.議員倫理特別委員会の会議は、すべて秘密会で公開されていないため、市民に内容が知られていません。議事録の公開はできませんか？



A1.議員倫理特別委員会は、これまでに会議を5回開き、議員の活動が議員倫理規程に反するものかどうか調査を行いました。調査した結果、規程違反ではないと判断し、議長へ報告をしています。今後委員会では、議員倫理条例制定に向けて調査研究を進めていきます。
なお、委員会からの報告の後、議長は調査対象となった議員へ厳重注意を行っています。

報告会での回答の補足

那須烏山市議会会議規則で「秘密会の議事の記録は公表しない」と定めていることから、議員倫理特別委員会の議事録を公開することはできません。会議の過程は公開できませんが、議長が対象議員へ厳重注意を行ったことは令和7年5月30日に市の掲示板で公表しました。

Q2.議員倫理規程にもあるように、議員は倫理に反する事実あると疑惑を持たれた場合は、その疑惑を解明しなければならないと思いますが、議員本人からの弁明はないのでしょうか。



A2.（渋井議員からの経過説明）

曲畑地区での工事については、市民から「大雨と工事の影響で田んぼに泥水が流れてきた」との話を受けて現場へ行き、水路に泥が溜まっていることを確認しました。その後、地元の協力を得て関係者や業者と対応協議を行いました。市と業者の間には意見の相違があり、林地開発の許可申請等が完了していなかったことが判明しました。

神長地区の土砂については、ソーラー発電施設近くの山が崩れ、道路の塀や隣の建物に影響を及ぼす問題がありました。安全対策として、擁壁や押さえ盛り土を提案したところ、建物の所有者も土地の売却を前向きに検討しており、道路の状況等を市と確認した状況です。

どちらの件も、最初の接点としては私が建設業の仕事をしていることから連絡していただいたものと推察しています。

Q3.今回議員倫理特別委員会で行った調査を途中で終わらせることがないよう、百条委員会を設置すべきだと思います。



A3.ご意見を重く受け止め、検討させていただき、ご返答いたします。

報告会での回答の補足

議員倫理特別委員会は「議員倫理に関する調査研究のため」議員発議にて特別委員会として設置され、地方自治法第109条第4項の規定に基づき「議員倫理に関する調査研究」が付議されています。本委員会では、令和6年12月18日から令和7年5月16日までの間に計5回の委員会を開催し、市職員及び渋井議員から聞き取り調査を行ったうえで審査し、特別委員会からの報告を受けて議会として協議した結果、特別委員会で結論付けた「厳重注意」といたしました。注意書はQ1の補足のとおりに議長名で発出、公表したことにより、本件に関する調査は完結しているものと認識しています。

午前：午前の部で出た質問

午後：午後の部で出た質問

第2部（討論会）での質問④ 午前 那珂川町 馬頭広重美術館について

Q.那珂川町にある馬頭広重美術館は開館25周年を迎え、改修工事を行っています。隣に位置している那須烏山市の議員から見て、美術館をどう思っていますか？



<p>田島信二議員</p> <p>他の町のことなので、何とも言えない。</p> 	<p>青木敏久前議員</p> <p>隣町のことなのでコメントはできないが、美術館があることは素晴らしいと思う。</p> 	<p>滝口貴史議員</p> <p>美術館は大変素晴らしい施設で、お客さんを連れていくところとして個人的には助かっている。</p> 	<p>堀江清一議員</p> <p>自慢できる美術館でうらやましいと思う。工事費用に関しては那珂川町議会議員で解決していただきたい。</p> 	<p>矢板清枝副議長</p> <p>個人の感想として、本当に良い美術館だと思う。</p> 
<p>中山五男議長</p> <p>美術館があることは素晴らしいと思う。ぜひこれからも存続してもらいたい。</p> 	<p>高木洋一議員</p> <p>本市には美術館や資料館がないためうらやましく思う。</p> 	<p>荒井浩二議員</p> <p>本市には美術館がなく、宿泊施設も少ない状況だが、同じ八溝地域の中で、お互いに利用しながら地域を盛り上げていきたい。</p> 	<p>福田長弘議員</p> <p>美術館施設があり、文化的な雰囲気があることに敬意を表する。</p> 	

※午前の部出席議員の回答のみ掲載しています。

第2部（討論会）での質問⑤

午後 6月定例会での渋井議員の一般質問について

Q.渋井議員が一般質問で、旧水産青果市場の土地を約5000万円で買ったが、道路も公園も作ることができない土地であることを指摘していましたが、他の議員の方はこれに対してどのように考えていますか。



A.（渋井議員以外の議員から）渋井議員が指摘したように、使えない土地をそのままにしておくことは問題だと思っています。

第2部（討論会）での質問⑥

午後 那須南病院について

Q.那須南病院の小児科が令和7年10月1日から休止となってしまい、子育て世代からするととても不安です。議会ではこれに関する情報は何かありますか。



A.南那須地区広域行政事務組合議会議員にも病院からそのような報告がありました。今後の予定について病院長に聞いたところ、早急に小児科医を迎え入れるよう調整しているとのことでした。休止期間はありますが、小児科は復帰すると期待しているところです。

第2部（討論会）での質問⑦ 午後 議長の辞職について

Q.青木前議長が任期の途中で辞職し、市の重要案件が続く中での職務放棄だと感じ、納得していません。これについて、市議会としてはどのように考えていますか。



A.市議会としても、青木前議長の辞職は予測していなかったことです。議長選挙の際は、青木氏が適任であると判断しておりました。残念な思いではありますが、致し方ないと理解しています。

午前：午前の部で出た質問

午後：午後の部で出た質問

第2部（討論会）での質問⑧ 午後 交通環境について(Q1~Q2)

Q1.大金台住宅地では、住民の高齢化が進んでいます。このままでは自分で車の運転ができなくなること予想されますが、市内を走るタクシー以外で交通面での支援はありますか。



A1.市内全域を対象としたデマンド交通を運行しています。簡単に利用登録ができますが、他の利用者との相乗りになるため制約が多く、利用者がなかなか伸びない状況です。

Q2.デマンド交通は時間の制約があり、土日は利用できないことから利用しづらいです。高根沢町のたんたん号のような仕組みにはできないのか、検討していただきたいです。



A2.議会でもいろいろな意見があり、より良い制度になるよう担当のまちづくり課と今後も検討を進めていきます。

また、議員の一般質問では、市営バスの充実化に加え、シニアカーの購入費補助を提案したところでした。

第2部（討論会）での質問⑨ 午後 スクールバスの運行について

Q.学校で使用しているスクールバスを市内の路線バスとして使うことはできないのでしょうか。スクールバスに対して、走行範囲などの規制はあるのでしょうか。



A.過去に常任委員会で、スクールバスに一般乗客を乗せて運行している自治体へ視察に行ったことがあります。従来のスクールバスには一般乗客を乗せることができないそうです。その当時は本市で実施するには難しく、話が進みませんでした。再度委員会で検討を進められたらと思っています。

第2部（討論会）での質問⑩ 午後 議員のなり手について

Q.次の選挙から市議会議員の報酬が4万円アップし、31万円になります。特別職報酬等審議会では若い人も参入できるように、という考えもあって報酬がアップしたと思っていますが、議会では若い人が参入できるような取組をしていますか。



A.我々議員としても、若い人にもどんどん手を挙げていただきたいと思っています。議員がそれぞれ、自身の後輩を中心に自分の後を継いでくれる人がいないか声をかけているところです。

第2部（討論会）での質問⑪ 午後 デジタル教科書の導入について

Q.国ではデジタル教科書を導入する動きがありますが、個人的には拙速な進め方ではないかと思っています。議会でもデジタル教科書についてのワーキンググループなどを作って、本当に良いものかどうか調査研究をしてほしいです。



A.デジタルで記憶するより、紙の辞典を使ったほうが記憶に残る、という研究もあるように、それぞれに必要性があると思います。教育委員会を所管する文教福祉常任委員会において、しっかり調査研究をしていきます。

第2部（討論会）での質問⑫ 午後 議会報告会の開催について

Q.今回の議会報告会は、出席議員が2班に分かれていましたが、このような開催になった経緯を教えてください。



A.前回までの議会報告会は全員出席で開催しましたが、参加者が圧迫感を感じてしまうのではないかと、との考えからこのような形式になりました。より良い開催形式を引き続き検討していきます。

この記事に関するお問い合わせ

那須烏山市議会事務局

〒321-0595 栃木県那須烏山市大金240 那須烏山市役所南那須庁舎3階

電話番号：0287-88-7114 ファクス番号：0287-88-7214